

選挙管理委員会委員長（瀬東一雄君）

まず、本議会の御招請を受けましたことを大変光栄に存じております。本当に緊張しておりますが、よろしくお願いいたします。

それでは、小川議員の御質問にお答えいたします。

さきの市議会議員選挙におきまして、開票速報を午後 11 時及び 11 時 30 分の発表予定時間に発表できなかったことは、有権者及び関係者の皆様に御迷惑をおかけし、深くおわび申し上げます。

発表できなかった原因につきましては、今回の選挙は 10 時 50 分ごろには全票の有効・無効が確認されたため、11 時過ぎには立会人による最終効力決定が行われ、確定票が発表できるものと考えていました。そのため 11 時の開票速報を行わなかったわけですが、今回の選挙は候補者が多いため通常 500 票束で集計を行うところ、100 票束での集計を行ったことにより最終確認作業に想定以上の時間を要してしまいました。結果として最終発表がおくれましたことは、大変申しわけなく思っております。

次に、職員研修及びチェック体制についてでございますが、それぞれの選挙に当たっては毎回必ず投票、開票とも投票管理者、職務代理人、開票係の責任者及び経験の浅い職員を対象に事前説明会を開催しております。

また、投票所においては常に投票者数と残票をチェックしており、また開票においては投票者数、有効投票に無効投票を加えた投票総数の早めのチェックを行い、投票数に間違いがないか確認しております。

選挙後においては、各投票管理者及び開票責任者から反省や改善事項の意見徴収を行っており、次の選挙に向け改善しておるところでございます。

今後の再発防止としましては、時間どおりに発表を行うためには最終確認までの所要時間を十分に考慮した開票作業を行うなど、次回の市議会議員選挙に向けて開票事務全般を総点検したいと考えております。